

HOLBEIN

## 安全データシート

2021年9月9日

## §1. 製品および会社情報

製品名 : ホルベイン POP 油絵具 (HOLBEIN POP ECOLSE OIL COLOR、POP)

会社名 : ホルベイン工業（株）  
 住所 : 542-0064 大阪市 中央区上汐 2-2-5 (本社)  
 電話 : 06-6191-7722  
 担当部署・緊急連絡先 : 技術部  
 住所 : 579-8063 東大阪市 横小路町 4 丁目 10 番 52 号  
 電話 : 072-985-1221  
 作成者 : 荒木豊

## §2. 危険有害性の要約

危険分類 : 非該当  
 物理的及び化学的危険性 : 指定可燃物に類し、極高温環境下での火源の存在下にて燃焼する。  
 GHS 分類 : 区分外  
 GHS ラベル要素 : 無し

## §3. 組成及び成分情報

成分 単一製品・混合物の区别 : 単一製品、混合物 (\*印主成分)

組 成 (化学名又は一般名)	化学式又は構造式	CAS 番号	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)
顔料 *	(カタログ参照) CH <sub>2</sub> -OCOR		
植物乾性油 *、 **	CH-OCOR   CH <sub>2</sub> -OCOR	8001-26-1	-
二酸化珪素 (形成助剤) ***	SiO <sub>2</sub>	112945-52-5	1-548
金属石鹼 (乾燥促進剤) ****	例 : (RCOO) <sub>2</sub> Co	61789-51-3	8-630

\*\* : アマニ油、ケシ油、サフラワ油などの植物乾性油。リノール酸、オレイン酸、パルミチン酸などのトリグリセリド

\*\*\* : 色により、水酸化アルミニウム、炭酸カルシウムなどで置換

\*\*\*\* : コバルト、マンガン、ジルコニアなどのナフテン酸あるいはオクチル酸塩。品目によっては用いない

## §4. 応急措置

眼に入った場合 : 清浄な流水で 15 分以上洗う  
 皮膚についた場合 : 皮膚についた部分を水および石鹼で洗い流す  
 吸入した場合 : 非適用  
 飲み込んだ場合 : 多くは多量の水を飲ませて吐かせればそれでよい。

## §5. 火災時の措置

消火方法 : 可燃物を火災現場から隔離し、風上から消火する。

消火剤 : 炭酸ガス、粉末、泡消火剤（形態上、規模次第では水でも充分消火可能）

---

## §6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具の装着の必要性 : 特別ではない  
 環境に対する注意事項 : 汚損物質であること以外、特別ではない  
 除去方法 : 汚損箇所をウエースなどで拭い取る。

---

## §7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い : 眼や体内に入らぬよう注意する。皮膚に長時間あるいは繰り返し触れないようにする。  
 取り扱い後は手洗いを励行する。火災爆発の防止などの考慮は要らない。  
 保管 : 取り扱い面で殊に注意すべき点はない。

---

## §8. 曝露防止及び保護措置

取り立ててではない

---

## §9. 物理的および化学的性質

形状 : 糊状高粘稠体  
 色 : 顔料により、様々  
 臭気 : 油臭  
 pH : -

物理的状態が変化する特定の温度（沸点、沸騰範囲、融点）

引火点 : 306°C (アマニ油、製品としては未測定)

発火点 : -

燃焼範囲、爆発特性（爆発限界） : 適用外

比重 : 1.31～2.16 (平均 : 1.59)

溶解性（溶媒に対する溶解性） : 水に不溶。石油溶剤に可溶

---

## §10. 安定性及び反応性

燃焼性 : 燃焼性を有するが、極高温下でないと単独では燃焼し得ない。可燃性担体への付着などで、その燃焼を促す。  
 安定性 : 通常の取扱条件下で安定  
 反応性 : なし

避けるべき条件・避けるべき材料 : 特別ではない

危険有害な分解生成物 : 乾燥時に極めて微量の、あるいは極高温下にて少量の過酸化物やアルデヒド類を生成する。燃焼にて、二酸化炭素、水および鉄や金属の酸化物生成を伴う。

---

## §11. 有害性情報

急性毒性 経口毒性 : 色によって異なる。ジョーンブリアンにおいては原料にカドミウムを用いる関係で有害性を表示しているが、これは一般論での表示であり、實際には有害領域がない。

局所効果（皮膚、目などへの腐食性・刺激性）

眼球への重篤な損傷性／眼刺激性 : 人により刺激を感じることがあるが眼組織を損傷しない

経皮毒性 : 体质により、刺激を感じ、アレルギー反応を示し、何度も繰り返して（あるいは長時間）接触すると、皮膚炎を起こす事がある。

感作性、慢性毒性・長期毒性、がん原性・変異原性・催奇形性・生殖毒性 : 知見なし

---

---

## §12. 環境影響情報

生態毒性・残留性・分解性・生体蓄積性・土壤中の移動性 : データなし

---

## §13. 廃棄上の注意

廃棄 : 製品はアルミ チューブに入った形態なので、燃えないゴミとして地方および国の関連法規や条例に従って廃棄する。絞り出した姿で布や紙に接触した状態だと、火災の危険を伴うので、その状態のままいったんビニール袋に入れ、水を散布して口をくくり、燃えるゴミとして廃棄する。

---

## §14. 輸送上の注意

輸送 : 規制されない

国連輸送名 : 非適用

国連分類、国連番号 : 定義上の危険物に該当しない

パッキンググループ／容器等級 : 非該当

---

## §15. 適用法令

消防法 : 非適用（引火点と量の関係で、本品に用いられる乾性油は可燃性液体に該当しない）

労働安全衛生法 : 非適用（前項での危険物。通知有害物（施行令、別表第九の番号）に該当しない）

有機則・船舶安全法・海洋汚染防止法・高圧ガス取締法・毒劇物取締法 : -

---

## §16. その他

- \* 本シートは、製品を安全にご使用頂く為に必要な注意事項をまとめたもので、通常的な取り扱いを対象としています。使用方法は、これをご参考の上で使用者の責任に置いてお決め下さい
- \* 記載内容は情報提供であって、いかなる保証を与えるものではありません
- \* 記載情報は当社所有の情報によっていますが、その完全さを保証するものではありません
- \* 記載内容は法令の改定や新しい知見によって変わる事があります